

線形代数学 第二 U 組 (6 類) 期末試験 略解

作成者：さかな

2011 年 2 月 2 日 (水) 実施

- [1] (1) $\Phi_A(x) = (x-1)(x-2)(x+2)$
 (2) 1, 2, -2
 (3) $x^2 + 4yz = A[\mathbf{x}]$ なので, $x^2 + y^2 + z^2 = 1$ のとき, 最大 (小) 値は最大 (小) の固有値. よって最大値: 2, 最小値: -2
 (4) 2 に対する固有ベクトルはのうち, $x^2 + y^2 + z^2 = 1$ を満たすものが $A[\mathbf{x}]$ を最大にするベクトルであり, それは $\pm \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ である. -2 についても同様に, $\pm \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ -1 \end{pmatrix}$ が得られる.
- [2] (1) $A = \begin{pmatrix} 0 & \frac{1}{2} & \frac{1}{2}c \\ \frac{1}{2} & 0 & \frac{1}{2} \\ \frac{1}{2}c & \frac{1}{2} & 0 \end{pmatrix}$
 (2) $\Phi_A(x) = \left(x + \frac{1}{2}c\right) \left(x^2 - \frac{1}{2}cx - \frac{1}{2}\right)$ より, $c \geq 0$ のときは最大の固有値は $\frac{c + \sqrt{c^2 + 8}}{4}$, 最小の固有値は $-\frac{1}{2}c$ である. したがって, $c = \frac{7}{2}$ とすればよい. $c < 0$ のときは, $\frac{c - \sqrt{c^2 + 8}}{4}$ のみ負であるから, 最小固有値は $\frac{c - \sqrt{c^2 + 8}}{4} = -\frac{7}{4}$ であり, $c = -\frac{41}{14}$ とすればよい. しかしこのとき, 他の固有値のうち最大のものは 2 ではない. よって不適.
- [3] (1) $\Phi_A(x) = \left(x^2 - \frac{1}{2}x - \frac{1}{4}\right) \left(x^2 + \frac{1}{2}x - \frac{1}{4}\right)$
 (2) $\frac{1 \pm \sqrt{5}}{4}, \frac{-1 \pm \sqrt{5}}{4}$
 (3) 最大値は最大固有値の $\frac{1 + \sqrt{5}}{4}$, 最小値は最小固有値の $-\frac{1 + \sqrt{5}}{4}$
- [4] (1) $\Phi_A(x) = x^3 - abc = (x - (abc)^{1/3})(x^2 + (abc)^{1/3}x + (abc)^{2/3})$ より, 固有値は $\omega = \frac{-1 + \sqrt{-3}}{2}$ として $(abc)^{1/3}, (abc)^{1/3}\omega, (abc)^{1/3}\omega^2$ である. $abc \neq 0$ なら, 3 つの根はすべて異なるので, 重根となる場合 $abc = 0$ である.
 (2) $abc = 0$ のとき, 固有値は 0 (重複度 3) である. このとき, 固有空間 $W(0)$ は $a = b = c = 0$ の場合を除いて 2 次元以下である (確認しよう!). よって $a = b = c = 0$ 以外では対角化できない. $a = b = c = 0$ とすると, $\dim W(0) = 3$ なので, 対角化可能である. $abc \neq 0$ のとき, (1) で述べたとおり, 3 つの異なる固有値があるので, 対角化できる. 以上から, 求

める組は $s, t, u \in \mathbb{C}$ を任意定数として, $(s, 0, 0), (0, t, 0), (0, 0, u), (s, t, 0), (s, 0, u), (0, t, u)$ である.